

(案)

資料 2-2

平成 25 年 1 月 31 日

長野市長 鷺 澤 正 一 様

長野市環境審議会会長 中 村 正 行

「大切にしたい長野市の自然」の改訂について（答申）

平成 19 年 9 月 10 日付け、19 環管第 250 号をもって環境審議会に
対してなされた「大切にしたい長野市の自然」の改訂についての諮
問について、別添のとおり結論を得たので答申します。

19 環管第 250 号

平成 19 年 9 月 10 日

長野市環境審議会

会長 富所 五郎 様

長野市長 鷺澤 正一

「大切にしたい長野市の自然」の改訂について（諮問）

長野市環境基本計画後期計画の基本目標である「質の高い自然環境の確保」を実現するため、「大切にしたい長野市の自然」を改訂するにあたり、長野市環境基本条例第 21 条第 2 項の規定により、貴審議会の意見を求めます。

趣 旨

平成 15 年 3 月に、良好な生態系を保全し復元するための基礎資料として、長野市の自然や生態系の実態をまとめました。「かつて普通に見られたのに今ではなかなか見られなくなった動植物」や、人々の生活と深く関わってきた生き物、そしてそれらを含む「地域」としての特徴などについて取り上げ、名称を「大切にしたい長野市の自然」といたしました。

その後、平成 17 年 1 月に 1 町 3 村と合併し、市域は大きく広がりました。これらの地区にも希少な動植物や貴重な環境資源が数多く存在しています。

また、自然環境は絶えず変化をしており、調査は継続的に行う必要があります。

合併地区を中心に失われつつある植物や動物など自然の恵みを改めて調査し、まとめあげることは、長野市全体としての自然環境の保全を進めていく上で重要であります。「大切にしたい長野市の自然・改訂版」の作成に向けて、長野市環境基本条例第 21 条第 2 項の規定により、審議会の意見を求めるものです。